

今年度の取組み

部 会	昨年度からの課題	実施内容	課題・意見等
居住部会	<ul style="list-style-type: none"> ○基幹相談支援センターの整備 ○医療的ケアが必要な人への18歳以降の居場所 ○能生グループホームの整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○基幹相談支援センターについて「市の直営＋相談支援事業所3か所へ総合相談部分等の一部委託方式」を提案。 ○医療的ケア児の卒業後の居場所について保護者も交えてグループワークを実施（こども部会との共同開催） （※課題・意見等はこども部会欄参照） ○能生グループホームの整備については協議なし。 	<ul style="list-style-type: none"> ○基幹相談支援センターについて <ul style="list-style-type: none"> ・人員体制的に困難 ・委託内容の根拠が不明確との意見
就労支援部会	<ul style="list-style-type: none"> ○糸魚川スタイルの農福連携の検討 ○障害者就労の見える化による工賃アップ 	<ul style="list-style-type: none"> ○事業所・関係機関との情報交換を実施 （R3事業所の就労状況について、R3・4農福連携 新潟県糸魚川地域振興局管内の取組について） 	<ul style="list-style-type: none"> ○糸魚川スタイルの農福連携の検討 ○障害者就労の取組の見える化 ○企業等の障害者就労に対する理解促進と支援 ○施設利用者の高齢化に伴う作業量減少
こども部会	<ul style="list-style-type: none"> ○相談できる場の確保 ○入浴支援の確保 ○レスパイト施設、緊急時の預かり施設の確保 ○卒業後の地域の居場所、安心して過ごせる場所の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ○順次計画相談導入中。R4年度中に完了予定。 ○入浴支援について、エスポールはやかわと協議継続中。 ○医療的ケア児の卒業後の居場所について保護者も交えてグループワークを実施（居住部会との共同開催） 	<ul style="list-style-type: none"> ○入浴支援について <ul style="list-style-type: none"> ・施設側のマンパワー不足、児に対する経験不足 ・介護保険施設に対する保護者側の抵抗感・不安感 ○レスパイト施設、緊急時の預かり施設、卒業後の居場所について <ul style="list-style-type: none"> ・各施設の機能の限界と保護者の期待とのアンマッチ ・教育と福祉との格差 ・近隣市との格差
相談支援会議	<ul style="list-style-type: none"> ○事業所間のスキル、経験の差 	<ul style="list-style-type: none"> ○事例検討会4回、研修会2回実施 ○居宅事業所との合同研修会の実施 ○全事業所が事例提供者となるように調整 ○事例提供者は、次回の会議で振り返りを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○障害と介護の連携強化 ○スムーズな介護移行への課題 ○各事業所のスキルアップ
相談員連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> ○相談事業所との連携 ○計画相談の充実 ○相談員のスキルアップ ○地域課題への取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ○毎月2回相談員との連絡会を実施 ○全ての障害児への計画相談を導入 ○困難ケースの共有・対応協議 ○ワーキングチームにて地域課題の協議（チーム：権利擁護、施設、移動、余暇） 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域課題の吸い上げ ○資源の開拓 ○相談支援の充実

第6期糸魚川市ささえあいプラン進捗状況

第6期計画のサービス量見込みに対する令和3年度実績はつぎのとおりです。

1. 障害福祉サービス

1 訪問系サービス

サービス名		単位	3年度	4年度	5年度
居宅介護	見込量	時間	550	550	550
		人数	65	65	65
	実績	時間	561	-	-
		人数	54	-	-
重度訪問介護	見込量	時間	100	100	100
		人数	1	1	1
	実績	時間	0	-	-
		人数	0	-	-
同行援護	見込量	時間	40	40	40
		人数	9	9	9
	実績	時間	24	-	-
		人数	7	-	-
行動援護	見込量	時間	10	10	10
		人数	1	1	1
	実績	時間	0	-	-
		人数	0	-	-
重度障害者等包括支援	見込量	時間	0	0	0
		人数	0	0	0
	実績	時間	0	-	-
		人数	0	-	-

2 日中活動系サービス

サービス名		単位	3年度	4年度	5年度
生活介護	見込量	人日	2,128	2,140	2,140
		人	116	118	118
	実績	人日	2,193	-	-
		人	136	-	-
自立訓練（機能訓練）	見込量	人日	10	10	10
		人	2	2	2
	実績	人日	0	-	-
		人	0	-	-
自立訓練 （生活訓練・日中）	見込量	人日	180	180	180
		人	10	10	10
	実績	人日	82	-	-
		人	5	-	-
自立訓練 （生活訓練・夜間）	見込量	人日	312	312	312
		人	12	12	12
	実績	人日	57	-	-
		人	2	-	-
就労移行支援	見込量	人日	250	250	250
		人	25	25	25
	実績	人日	231	-	-
		人	15	-	-
就労継続支援（A型）	見込量	人日	450	450	450
		人	25	25	25
	実績	人日	433	-	-
		人	21	-	-
就労継続支援（B型）	見込量	人日	1,200	1,200	1,200
		人	90	90	90
	実績	人日	1,153	-	-
		人	75	-	-

サービス名		単位	3年度	4年度	5年度
就労定着支援	見込量	人	10	10	10
	実績	人	7	-	-
療養介護	見込量	人	20	20	20
	実績	人	19	-	-
短期入所（福祉型）	見込量	人日	160	160	160
		人	60	60	60
	実績	人日	161	-	-
		人	30	-	-
短期入所（医療型）	見込量	人日	40	40	40
		人	4	4	4
	実績	人日	6.2	-	-
		人	1	-	-

3 居住系サービス

サービス名		単位	3年度	4年度	5年度
自立生活援助	見込量	人	0	1	1
	実績	人	0	-	-
共同生活援助 （グループホーム）	見込量	人	48	53	53
	実績	人	44	-	-
施設入所支援	見込量	人	69	69	69
	実績	人	65	-	-

4 相談支援

サービス名		単位	3年度	4年度	5年度
計画相談支援	見込量	人/月	75	80	85
	実績	人/月	74	-	-
地域移行支援	見込量	人/月	3	3	3
	実績	人/月	0	-	-
地域定着支援	見込量	人/月	2	2	2
	実績	人/月	2	-	-

2. 地域生活支援事業

1 理解促進研修・啓発事業

- ・定期的な啓発事業として市民向け公開講座「こころのバリアフリートーク」を開催しました。
- ・小中学生を対象に「こころのバリアフリー教室」（3校）、高校生を対象に「こころのバリアフリー講座」（1校）を開催しました。
- ・市職員を対象に「こころのバリアフリー講座」を別途開催し、障害者への適切な対応について理解を深めました。

2 相談支援事業

サービス名		単位	3年度	4年度	5年度
障害者相談支援事業	見込量	か所	3	4	4
	実績		4	-	-
基幹相談支援センター	見込量	設置	無	無	有
	実績		無	-	-
基幹相談支援センター等機能強化事業	見込量	実施	有	有	有
	実績		有	-	-
住宅入居等支援事業	見込量	実施	無	無	無
	実績		無	-	-

3 成年後見制度利用支援事業・成年後見制度法人後見支援事業

サービス名		単位	3年度	4年度	5年度
成年後見制度利用支援事業	見込量	人	3	4	4
	実績		1	-	-
成年後見制度法人後見支援事業	見込量	実施	有	有	有
	実績		有	-	-

4 意思疎通支援事業

サービス名		単位	3年度	4年度	5年度
手話通訳者・要約筆記者 派遣事業	見込量	件	45	45	45
	実績		43	-	-
手話通訳者設置事業	見込量	人	1	1	1
	実績		1	-	-

5 日常生活用具給付等事業

サービス名		単位	3年度	4年度	5年度
介護・訓練支援用具	見込量	件	5	5	5
	実績	件	0	-	-
自立生活支援用具	見込量	件	6	6	6
	実績	件	2	-	-
在宅療養等支援用具	見込量	件	10	10	10
	実績	件	7	-	-
情報・意思疎通支援用具	見込量	件	12	12	12
	実績	件	6	-	-
排せつ管理支援用具	見込量	件	1,300	1,300	1,300
	実績	件	1,184	-	-
居宅生活動作補助用具 (住宅改修費)	見込量	件	2	2	2
	実績		0	-	-

6 手話奉仕員養成研修事業

- ・令和3年度は入門編／基礎編のうち、入門編を開催し12名が受講しました。
- ・市民向けの講座として「手話ミニ講座」を開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響により休講もありましたが、23名が受講しました。

7 移動支援事業

サービス名		単位	3年度	4年度	5年度
移動支援事業	利用者数	見込量	25	25	25
		実績	15	-	-
	時間数	見込量	500	500	500
		実績	360	-	-

8 地域活動支援センター

サービス名		単位	3年度	4年度	5年度
地域活動 支援センター	設置箇所	見込量	4	4	4
		実績	4	-	-
	実利用者数	見込量	450	450	450
		実績	130	-	-

9 任意事業

サービス名		単位	3年度	4年度	5年度
訪問入浴サービス事業	見込量	日	10	10	10
	実績	日	0	-	-
日中一時支援事業	見込量	日	600	600	600
	実績	日	309	-	-
機能訓練事業	見込量	回	24	24	24
	実績	回	24	-	-
声の広報発行	見込量	実施	有	有	有
	実績	実施	有	-	-

3. 障害児福祉サービス

1 障害児通所支援、障害児入所支援、障害児相談支援等

サービス名		単位	3年度	4年度	5年度
児童発達支援	見込量	人日	110	110	110
		人	70	70	70
	実績	人日	81	-	-
		人	54	-	-
放課後等デイサービス	見込量	人日	280	280	280
		人	30	30	30
	実績	人日	263	-	-
		人	32	-	-
保育所等訪問支援	見込量	人日	0	0	0
		人	0	0	0
	実績	人日	0	-	-
		人	0	-	-
医療型児童発達支援	見込量	人日	0	0	0
		人	0	0	0
	実績	人日	0	-	-
		人	0	-	-
居宅訪問型児童発達支援	見込量	人日	0	0	0
		人	0	0	0
	実績	人日	0	-	-
		人	0	-	-
障害児相談支援	見込量	人/月	20	20	20
	実績	人/月	14	-	-

2 発達障害児等に対する支援

サービス名		単位	3年度	4年度	5年度
ペアレントトレーニングや ペアレントプログラム等の 支援プログラム等の受講者 数	見込量	人	8	8	8
	実績		7	-	-
ペアレントメンターの人数	見込量	人	0	0	0
	実績		0	-	-
ピアサポートの活動への参 加人数	見込量	人	0	0	0
	実績		0	-	-

糸魚川市ささえあいプラン（第7期障害者計画・障害福祉計画）
策定スケジュール（案）

年月	内容
令和5年1月～	○計画策定にあたっての市民アンケート
令和5年1月～2月	○障害者団体、ボランティア団体、保護者会、特別支援学校PTA、福祉事業所等との意見交換会
令和5年5月	○令和5年度 第1回地域自立支援協議会 (計画策定方針)
令和5年9月	○計画素案の策定
令和5年10月	○令和5年度 第2回地域自立支援協議会 (素案検討)
令和5年11月～12月	○パブリックコメント
令和5年11月	○県への意見聴取
令和6年2月	○令和5年度第3回地域自立支援協議会 (パブリックコメントの結果検討、計画の確定)
令和6年3月	○市議会への報告 ○県へ計画を提出

市民アンケート実施要領(案)

1 調査の目的

本調査は、第6期糸魚川市ささえあいプラン（以下「ささえあいプラン」という。）の計画期間が令和4年度末に満了となることを受け、幅広く市民の意識・意向を把握し、次期計画の基礎情報として活用するため、実施するものです。

2 実施の方法

(1) 調査対象

市内在住の20歳から70歳までの男女から、住民基本台帳及び外国人登録原票に基づき、1,000人を無作為抽出

(2) 調査時期

令和5年1月10日～1月31日

(3) 調査方法

アンケート調査票の配布は郵送で行い、回収は郵送もしくはWeb

第6期糸魚川市ささえあいプラン
(糸魚川市障害者計画・障害福祉計画・障害児福祉計画)
策定のためのアンケート調査協力をお願い

糸魚川市福祉事務所

日頃より当市の福祉行政にご理解とご協力をいただき、まことにありがとうございます。

当市では平成30年3月に「第5期糸魚川市ささえあいプラン（糸魚川市障害者計画・障害福祉計画・障害児福祉計画）」を策定し、障害のある方もない方も互いに協力し合い快適に生活できるまちづくりを進めてまいりました。

今回、「第6期糸魚川市ささえあいプラン」を策定するにあたり、広く市民の皆様から「障害福祉」についてご意見をいただくことになりました。

令和2年6月1日時点で、糸魚川市に住所のある市民のうち20歳から70歳の方を対象に、住民基本台帳から無作為に抽出し、本調査票を送付させていただきました。

調査は無記名で行いますので、ありのままのご状況やご意見をいただきたいと存じます。ご多用のところ恐縮ですが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

【ご記入に当たってのお願い】

- ・住所、氏名を記入する必要はありません。
- ・質問をお読みいただき、該当する番号に○をつけてください。
- ・このアンケート調査のお問合せは、下記までお願いします。

【個人情報の取扱いについて】

- ・本調査で得られた情報について、第6期糸魚川市ささえあいプラン策定の目的以外に利用いたしません。また当該情報については、市で適切に管理いたします。
- ・アンケートの集計結果は、市の広報等で公表予定です。（個人は特定されません）

●回答締切日 7月31日

アンケート記入後、同封の封筒にアンケート用紙を入れ切手を貼らずにポストに投函ください。



問合せ先

糸魚川市市民部福祉事務所

障害係 552-1511

内線 2163

FAX 552-8250

Mail fukushi@city.itoigawa.lg.jp

1 あなたご自身のことについて

問1 あなたの性別はどちらですか 1. 男性 2. 女性

問2 今年4月1日時点での年齢を教えてください

1. 20～29歳 2. 30～39歳 3. 40～49歳
4. 50～59歳 5. 60～70歳

問3 現在あなたがお住まいの地域はどちらですか

1. 糸魚川地域 2. 能生地域 3. 青海地域

問4 あなたの身近に、障害のある方がいますか

1. 障害の手帳を持っている人がいる 2. 障害があると思われる人がいる
3. いない 4. わからない

⇒問4で「1」「2」に○をつけた方にお聞きします。それはあなたからみてどなたですか(複数回答可)

1. 配偶者・パートナー 2. 親(自分の親・配偶者の親) 3. 兄弟姉妹
4. 子ども(その配偶者も含む) 5. 祖父母 6. 孫(その配偶者も含む)
7. その他の親族() 8. 友人 9. 職場の人
10. 近所の人 11. 本人 12. その他()

2 障害のある方との関わりについて

問5 この3年間で、糸魚川市で障害のある方への理解や差別の解消が進んだと思いますか

(1) 各項目で当てはまるもの一つに○をしてください。

	進んだ	やや進んだ	どちらとも言えない	あまり進んでいない	進んでいない
あなたご自身で	1	2	3	4	5
地域で	1	2	3	4	5
学校で	1	2	3	4	5
職場で	1	2	3	4	5
家族の中で	1	2	3	4	5

(2) (1)で「進んだ」「やや進んだ」「どちらとも言えない」を一つでも選んだ方に伺います。障害への理解が進んだと思う理由は何ですか(複数回答可)

1. パラリンピックなど障害のある方の活躍がよく紹介されるようになった
2. 広報などで障害に関する理解を深める情報が充実してきた
3. 学校などの福祉教育、障害のある子どもとの交流が充実してきた
4. 企業での障害者雇用が増えてきた
5. 障害のある方をよく見かけるようになった
6. 地域の行事等に障害のある人が参加するようになってきた
7. 障害に関するイベント、講演会が定着してきた
8. その他()

(3) あなたは、日頃の生活の中で、障害のある人にどんな支援ができますか
(複数回答可)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 本人の話し相手 | 2. 障害のある方の家族の話し相手 |
| 3. ごみ出しなど家事の手伝い | 4. 外出の代行 (買い物や犬の散歩) |
| 5. 外出時の運転 | 6. 外出の同行・つきそい |
| 7. 読み書き等の代行 | 8. 安否確認・見守り |
| 9. 緊急時の連絡 | 10. 特にできることはない |
| 11. 何をしたいかわからない | 12. その他 () |

問8 あなたは、障害のある人に対する災害時における避難について、市や地域にはどんな支援や配慮が必要と考えますか (複数回答可)

1. 災害情報や避難情報が確実に得られる環境づくり
2. 障害等に対応した避難場所のきめ細かな確保
3. 障害等に対応した治療、薬、非常食などのきめ細かな確保
4. 避難経路や避難施設のバリアフリー化
5. 日頃から避難施設になじんでおけるような機会づくり
6. 障害者等を加えた地域で行う防災訓練・避難訓練の実施
7. 各小学校地区避難所運営委員会などへの障害者等の参加
8. 障害者をめぐる家族・地域・学校・職場・医療機関等の連絡体制の確保
9. 地域住民同士の日頃からの関係づくりと地域の中の支援体制づくり
10. 公的機関による確実な支援体制の確保
11. 災害時要援護者に対応できる災害ボランティアの確保
12. わからない
13. その他 ()

問9 あなたは、「障害者差別解消法」について知っていますか (1つに○)

1. 名称も内容も知っている
2. 名称を聞いたことがあるが、内容は知らない
3. 知らない

問10 あなたは障害者差別解消法で求められる「合理的配慮」について知っていますか (1つに○)

1. 名称も内容も知っている
2. 名称を聞いたことがあるが、内容は知らない
3. 知らない

問 11 あなたは障害のある人の権利が損なわれないようにするために、どのような手助けや取り組みがあるとよいと思いますか（複数回答可）

1. 困りごとをなんでも相談でき、助言をしてくれる相談窓口
2. 弁護士など法律の専門家や法律上の問題をあつかう相談窓口
3. 自分の代わりに交渉ごとや財産等の管理をしてくれるサービス
4. 障害のある人の権利が損なわれたときの苦情を受けつけ、必要に応じて調査や指導などをおこなう第三者による制度
5. 障害のある人の権利について、障害のある人自身が学ぶ機会を増やすこと
6. 障害のある人の権利について社会の意識を高めること
7. その他（ ）
8. わからない

3 障害福祉施策について

問 12 あなたは、次の福祉サービスや市の施策を知っていますか

(各項目であてはまるもの一つに○)

	内容を知っている	聞いたことがあるが内容は知らない	知らない
糸魚川市ささえあいプラン	1	2	3
相談支援専門員による相談	1	2	3
ホームヘルプ	1	2	3
生活介護	1	2	3
訪問入浴	1	2	3
就労継続支援	1	2	3
障害者理解促進事業補助金	1	2	3
施設入所支援	1	2	3
グループホーム	1	2	3
障害者交通費助成	1	2	3
発達支援センターめだか園	1	2	3
こども療育ガソリン代助成	1	2	3
放課後等ディサービス	1	2	3
学校への障害理解出前授業	1	2	3
補装具の支給	1	2	3
手話言語条例	1	2	3
市役所での手話通訳者設置	1	2	3
手話通訳者の派遣	1	2	3
レスパイト入院	1	2	3
ヘルプカード	1	2	3
成年後見制度	1	2	3

問 13 次にあげる市内の障害者の団体やボランティア団体をご存じですか
(各項目であてはまるものひとつに○)

	活動を知っている	聞いたことがあるが活動は知らない	知らない
糸魚川市身体障害者会	1	2	3
糸魚川市家族会	1	2	3
クレヨンの会	1	2	3
糸魚川市ろうあ協会	1	2	3
いとよ朗読奉仕会	1	2	3
点訳友の会	1	2	3
えがおの会	1	2	3

問 14 障害のある人もない人も自分らしく暮らせるまちにするために、今後あなたが特に重要と思うことは何ですか (複数回答可)

1. 医療・福祉・教育・就労などの一体的なネットワークづくり
2. 障害を早期に発見・受容できるようにする支援の充実
3. 障害福祉を支える人づくり (福祉保健人材の育成)
4. まちや施設のバリアフリー化の推進
5. 情報のバリアフリー化、情報通信機器活用の推進
6. 心のバリアフリーの推進 (個性を認め、助け合う風土づくり)
7. 障害のある・なしに関わらず一緒に学べる教育環境づくり
8. 働いて自立できる環境づくり (就労支援の充実)
9. 障害のある人が安心して暮らせる居住の整備
10. 自宅での生活を支えるサービスの充実
11. 近所づきあいの促進、地域コミュニティの活性化
12. NPO・ボランティアなど、市民活動・地域活動の推進
13. 障害のある・なしに関わらず誰もがができることで参加・貢献するまちづくり
14. サービスを活用し、よりよく生きるために必要な情報や相談体制の充実
15. その他 ()

問 15 障害者福祉について、ご意見・ご感想をご自由にお書きください

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

現 行

地域自立支援協議会ネットワーク

～糸魚川市の障害者福祉を考えるネットワーク～

自立支援協議会メンバー

- ・身体障害者会 ・家族会 ・クレヨン会 ・好望こまくさ
- ・エスポアールはやかわ ・メモリアルホームみずほ
- ・ワークセンターにしうみ ・糸魚川地域振興局地域保健課
- ・糸魚川公共職業安定所
- ・糸魚川商工会議所 ・高田特別支援学校白嶺分校 ・ひすいの里総合学校
- ・ぐりーんバスケット ・社会福祉協議会

自立支援協議会【全体会】

- ・知識と情報の共有 ・提案や報告への承認
- ・ささえあいプランの意見・評価

報告・提言

運営会議メンバー

- ・好望こまくさ ・エスポアールはやかわ ・相談エスポアール
- ・メモリアルホームみずほ ・相談みずほ
- ・ワークセンターにしうみ ・センターこまくさ ・事務局(市)

就労支援部会

- ・就労支援課題の把握及び検討

運営会議

- 【課題等に対する協議・調整の場】
- ・各部会の進捗状況確認
 - ・障害福祉の現状確認
 - ・進捗状況を自立支援協議会へ報告

相談支援会議

- ・ケース検討から地域ニーズの把握
- ・ケース対応研修(年2回)

就労支援部会メンバー

- ・好望こまくさ ・糸魚川公共職業安定所
- ・ワークセンターにしうみ ・カネヨ福祉
- ・糸魚川地域振興局農林振興部
- ・高田特別支援学校白嶺分校
- ・障害者就業生活支援センターさくら
- ・支援センターこまくさ
- ・市(商工観光課) ・事務局(市)

相談支援会議メンバー

- ・好望こまくさ ・エスポアールはやかわ
- ・メモリアルホームみずほ ・ワークセンターにしうみ ・支援センターささゆり
- ・青空工房 ・いちょうの家 ・あけぼの
- ・センターこまくさ ・カネヨ福祉・市

こども部会

- ・地域の障害児支援の現状把握及び検討

居住部会

- ・障害者の暮らし支援の現状把握及び検討

こども部会メンバー

- ・ひすいの里総合学校 ・高田特別支援学校白嶺分校
- ・支援センターこまくさ ・糸魚川総合病院 ・相談みずほ
- ・相談支援めだか園 ・めだか園 ・支援センターささゆり
- ・糸魚川地域振興局健康福祉部
- ・市(こども課・こども教育課)・事務局(市)

居住部会メンバー

- ・相談エスポアール ・支援センターこまくさ
- ・相談みずほ ・支援センターささゆり
- ・事務局(市)

令和5年度 糸魚川市地域自立支援協議会 イメージ図(案)

検討案

